



COVID-19とコミュニケーション手段

大阪大学 情報推進本部 大平健司



Microsoft Teams

- OU-CSIRTでの利用(2018年11月9日～)
 - 事務用を元々の用途として設置したICHOテナント上に展開
 - 事務職員・技術職員の参加は2019年4月23日～
- 情報推進/セキュリティ本部・情報推進部での利用(2020年3月24日～)
 - 大平が実験用途で設置(2019/12/4)したテナント上に展開
 - COVID-19を受け、3/18および3/24の会議にて審議・承認
 - 情報推進部（事務職員・技術職員）は係長級以上＋希望者
 - 担当横断的・担当者不明の話題について照会しやすくなった



Cisco WebEx

- 180日間無償の高等教育機関特別支援プログラム
 - <https://www.nii.ac.jp/news/release/2020/0401.html>
- 教授会等の会議用途を主な想定として配付
 - 所属教職員数をもとに部局ごとに割当数を算定
 - 「約款による情報処理サービス利用に係るチェックリスト」提出（4/10）
 - 学内への照会：4/13
- 6/8時点でユーザー数615



VPN

- 全学サービスとして提供しているものはない
- VPNユーザを学内のどこに組込むか整理できていない
 - 学内無線サービスと同レベル？ 個別の研究室？
- 要望があるのは承知しているが、本当に欲しいのはVPNなのか？ という疑問が解消できなかった
 - 実はリモートデスクトップが欲しいのではなかろうか？
 - 事務用途にRemoteWorksが(一部)利用されている



雑感

- 一か所に集合することが望まれない以上、端末据置型の遠隔会議システムが役立つケースは少なそう
 - ソフトウェアベースのものをPCなりタブレット／携帯端末に入れておく方がよっぽど使える
- 「学内」に閉じた情報システムの弱さが明らかに。普段使いの環境を可能なところから徐々に外出しすることを検討したほうがよさそう
 - 防衛ラインは組織境界ではなくエンドポイント